



2018.1A vol.5

Y's NEWS

— ワイズニュース —



もうすぐ節分



早いもので、お正月が過ぎたと思ったらもう節分の季節ですね。
節分といえば豆まきのイメージですが、最近はお方巻きもかなりメジャーになってきました。手軽にできて、部屋も散らからず、満腹にもなるということで、今では豆まきよりもお方巻きを食べる人の方が多いというデータもあります。巻き寿司の他にスイーツなどバラエティーに豊んでいるのも人気の理由かもしれませんね。今年のお方は南南東だそうです。みなさんも願い事を思い浮かべながら、かぶりついてみてはいかがでしょうか。

60日間持続するトリートメント！ヘアエステ《ヴァーモ》

ありがとうございます！！講習会をぐぐぐ決定しております。

日程が埋まってきていますので、講習会ご希望はお早めに！
まずはどんなメニューなのか知りたい方は、カタログを差し上げますのでお気軽にお問い合わせください。



Y's 事務所営業日のお知らせ

毎土・日曜、祝日 → お休み

平日（月曜～金曜） → 9:00～17:00 営業

ご注文の受付は、

午前中受付分 → 当日発送 FAX: 046-240-9697

それ以降 → 翌日発送 TEL: 046-240-9695



教えて！こんな時どうする？



今回は初めての技術編です。

特に質問の多い縮毛矯正について、コツやポイントをご紹介します。

まずは、軟化チェック。これはなかなか苦手な方が多いかもしれませんね。ワイズのオススメはループチェック！リングコームのテール部に髪の毛を2～3本巻きつけてチェックする方法です。そして、重要なのは場所！みなさん、まさか毛先や中間でチェックなんてしていませんか？1番伸びてほしい場所です。そう、根元付近ですね。一般的なチェック方法として2～3本を引っ掛けて伸び具合を見る方も多いと思いますが、これはオススメしません...。根元付近を引っ掛けるのはかなり難しく、お客様に痛い思いをさせてしまったり、切れ毛になってしまったり...。その点ループチェックならその心配もなく、簡単にチェックができます。ただ、髪の毛の戻り方には個人差があるため、慣れるまでは施術前に1度ループチェックではね返りを確認しておくと見極めやすくなります。



次はブロー&アイロン。これをうまくやることで、キレイに仕上がるだけでなく、時短にもつながります。オススメのやり方は、根元をある程度ハンドドライした後次に厚めのスライス（3cm前後）をツイングラシではさんでブローしていきます。

きっちりやる必要はありません。ざっと全体を通すイメージでOK！

そして次にアイロンです。ここのコツは、リングコームではなくツイングラシを使うこと。スライスも厚めでOKです。ツイングラシで頭が動かずにピンとはるくらいのテンションでアイロンをしていきます。（温度は状態によって設定してください）

頭頂部や顔周りなどは少しスライスを薄めにするだけでキレイに仕上がります。リタッチやダメージ毛の場合は、根元以外はサッとスレーさせるだけにしましょう。

何といっても、ツイングラシでしっかりはさめるので、何度も持ち変えたり、やけどをしたりなどの心配もありません。短い髪の毛もスムーズにアイロンができます。

以上の2つをマスターするだけで結果に差が出ますのでぜひお試しください！